

令和2年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

| | | | | | |
|--|---------------|---------------|-----|----|-------|
| 所属名 | 新上五島町立有川小学校 | | 作成者 | 職名 | 教頭 |
| 電話番号 | (0959)42-0011 | | | 氏名 | 川口 耕治 |
| 1 年間の実施内容（取組状況・実績等） | | | | | |
| 4月 | 実施テーマ | 情報セキュリティ対策の徹底 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の職員会議の議題に挙げ、「学級（学年）通信等での個人情報発信」「業務上のデータの取り扱いの重要度」について共通理解を図る。また通信等による個人名の紹介については、保護者にも理解を求めながら個人情報の保護に努める。 ・教職員の職務上のデータの管理や留意点について明確に示し、パスワード設定で集中管理する。 ・PTA 活動においても3年計画（R2年度は、その2年目）で「情報教育」を位置づける。今年度の目標を「動く」と設定し、学校、家庭が一体となって情報セキュリティ、情報モラル向上について意識付けを図る。 | | | | | |
| 取組状況チェックリスト | | | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。 | | | | | |
| 取組の評価・改善点 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に保護者や外部に発信する文書や通信において、個人情報の保護と発信の際の理解を確認することで、保護者への意識の啓発も図ることができた。新聞、保健所、町広報誌など外部からの情報公開の問合せにもしっかりと対応できた。 ・業務上のデータの管理については、確実なパスワード設定、サーバ内の定期的な整理を行うことでしっかりとしたセキュリティ対策を進めていくことができた。 ・PTA 活動への位置づけが浸透し、家庭における「メディア教育」が浸透していると感じる場面が見られてきた。本年度は、「SNS ノートながさき」だけでなく、他の資料や自作資料を用いて「モラル教育」を進めることで、児童の意識を高めることもできた。 | | | | | |
| 8月 | 実施テーマ | わいせつ行為等の防止 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「わいせつ行為等防止のための自己分析チェックシート」を活用したわいせつ行為防止に関する現職教育を校内研修に位置づけ、教職員としての自覚、危機管理意識の向上を図る。 | | | | | |
| 取組状況チェックリスト | | | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。 | | | | | |
| 取組の評価・改善点 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中にじっくりと時間をとり、事例、チェックシートをもとに「学ぶ」「自己を見つめる」「誓う」場を設けたことで、職責の重みを自覚し意識の向上を図ることができた。その後においても、継続的に意識化できるよう口答による確認を行っている。 | | | | | |
| 10月 | 実施テーマ | 全国労働衛生週間の取組 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・10月初旬の全国労働衛生週間に併せ、労働衛生管理活動の促進に向け、本校における働き方改革について職員で確認を行った。 | | | | | |
| 取組状況チェックリスト | | | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。 | | | | | |
| 取組の評価・改善点 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・行事の検討を行うだけでなく、内容の検討を議論することで、積極的なカリキュラムマネジメントを進めていくことができた。 | | | | | |

| | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時退庁日の徹底と、様々な校務の精選を継続的に図り、職員の心身の健康と働きやすい職場づくりに励んでいる。 | |
| 2 服務規律委員会 | |
| 委員会名 | 有小服務規律委員会 |
| 構 成 員 | 所属内委員（4名 構成員：校長・教頭・養護・事務職員） 外部委員（7名：役職等：学校評議員，青少年育成会会長，PTA会長 等） |
| 活動内容 (主なもの) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 規律委員会を開催したり，日々管理職，養護教諭，事務職員を中心に意見交換を交わしていくことで，様々な角度から服務規律について考える。 ・ 年に1回，外部委員を交えて意見交換会を行う。 |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">活動内容の評価・改善点</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，外部委員との会合は実施できなかった。しかし，校内職員間での服務規律の確認は，定期的に行っていくことができた。 |
| 3 年間を通しての計画の達成状況 | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年間を通しての取組状況チェックリスト</div> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。 | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年間を通しての取組の評価・改善点</div> <p>【評 価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場全体で不祥事の根絶に努めた。また年度や学期間ごとの反省を比較しながら服務についての意識を共有し，教職員間のコミュニケーションを密にして働きやすい職場づくりに努めた。 ・ 定時退庁日の意識化を図り，自己の働き方に関する意識改善につなげることができた。 ・ 職員アンケートによる「教育公務員としての良識ある言動」は，「3. 5」，「働きがいのある職場環境づくり ～親睦と協調性～」においては「3. 3」と高い数値を維持できている。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の多忙感のさらなる緩和のために，「変える」「減らす」「なくす」をキーワードに，日課や年間行事等の見直しをさらに進めていく必要がある。 | |
| <p>■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。)</p> | |
| <p>①指導年月日：令和2年4月3日（通知日：令和2年4月2日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「教職員の服務規律の確保等について」通知文を複写配付し，職員連絡会の中で校長より指導。 <p>②指導年月日：令和2年6月17日（通知日：令和2年6月16日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「教職員の綱紀の保持について」通知文を複写配付し，職員連絡会の中で校長より指導。時間に余裕を持った行動，安全運転最優先の意識徹底を図る。 | |
| 資料添付 | 有 ・ <input checked="" type="radio"/> |

※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば，今後の取組の参考とするため，積極的に添付してください。また，添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。